



ID	JJF-forthcoming2023-002
----	-------------------------

論文名	リキャップ CB 実施の経済的動機
	The Determinants of Recapitalization through Issuing Convertible Bond and Capital Structure Adjustment Behavior
著者名	塚原慎・寺嶋康二・積惟美
	Makoto Tsukahara, Koji Terashima, and Koreyoshi Seki
	(2023 年 5 月 23 日採択)

雑誌名	経営財務研究
	Japan Journal of Finance
発行巻号	掲載予定
	forthcoming
発行年月	未定
	unpublished
発行者	日本経営財務研究学会
	Japan Finance Association
ISSN	2186-3792

リキャップ CB 実施の経済的動機

塚原 慎(駒澤大学経営学部)

寺嶋 康二(千葉商科大学会計ファイナンス研究科)

積 惟美(亜細亜大学経営学部)

(2022年10月1日受付、2023年5月23日受理)

要旨

本稿の目的は、転換社債の発行と自己株式の取得を同時期に実施する資本政策である「リキャップ CB」を実施する企業の経済的動機を実証的に解明することにある。分析の結果、収益性指標改善による ROE の外生基準の達成、経営者が最適と考える資本構成の実現、転換社債発行に伴う裁定機会の提供を目的として当該資本政策を実施することを支持する証拠を入手しており、複合資本政策の決定要因に関する研究蓄積への貢献が期待される。

キーワード

転換社債, 自己株式の取得, リキャップ CB, 最適資本構成, ROE マネジメント